※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『高等学校　改訂版　新編現代文Ａ』（第一学習社）						
副教材等	『常用漢字の１・２トライ　ノート付』(浜島書店) 『新版七訂　新訂総合国語便覧』（第一学習社）など						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では、国語総合で学んだことをもとに、発展的な国語力を身に付けることをめざします。
・さまざまなジャンルの作品に親しみ、より深い読解をするために、文学史的知識もしっかりと身に付けてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立て、しっかり復習して臨みましょう。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 （ノート、プリント等）			・記述の確認及び分析 （ノート、プリント等） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認 （ノート、プリント等） ・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想・評論（一）	「なぜ“コロンブスの卵”を描くのか」 「新しい地球観」	◎			○	○	a:わかりにくい言葉・表現を辞書等で調べている。 随想の読み方を習得する。 d:固定観念の持つ性質について理解している。 さまざまな地図が形作る「世界の見方」について考えることができている。 e:文中に出てくる常用漢字の音読や書き取りができている。	a:行動の観察と記述の点検 d:記述の確認及び分析 定期考査 e:行動の確認 記述の確認 定期考査 小テスト
	小説（一）	「調律師のるみ子さん」 「デューク」	○			◎	○	a:現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得しようとしている。 d:登場人物の台詞や行動から、感情と心理を読み取ることができる。 e:作者の別の作品と読み比べ、共通点や相違点などについて説明することができる。	a:行動の観察と記述の点検 d、e: 記述の確認 及び分析 定期考査 行動の確認 定期考査 小テスト
	詩歌	「汚れつちまつた悲しみに……」 「生命は」 「永訣の朝」	○			◎	○	a:近代詩・現代詩の鑑賞のしかたを習得しようとしている。 d:詩にこめられた情景や心情を理解することができる。 e:詩を正しく音読することができる。 作者についての文学史的知識を身につけている。	a:行動の観察と記述の点検 d:記述の確認 及び分析 定期考査 e:行動の確認 記述の確認 定期考査 小テスト
2学期	随想・評論（二）	「花女房」 「コミュニケーションの文化」	◎			○	○	a:評論の読み方を習得しようとしている。 筆者の考えを参考に、人間と文化に対する自身の考えを豊かなものにしようとしている。 d:全体の構成を把握し、論の展開に即して正確に読み取ることができている。 e:日本人の意識構造や、日本の伝統について、また、国や民族によってコミュニケーションの文化に違いが生じることについて、理解を深めている。	a:行動の観察と記述の点検 d:記述の確認 及び分析 定期考査 e:行動の確認 記述の確認 定期考査 小テスト

※令和３年度以前入学生用

	随想・評論（三）	「出島のチューリップ」 「ワスレナグサ」	◎			○	○	a:随想の読解のしかたを習得しようとしている。 d:筆者にとって浅田さんがどのような存在であり、現在どのような心境で当時を回想しているかを読み取れている。 文章の構成の特徴について理解している。 e:文章の構成の特徴について理解している。	a:行動の観察と記述の点検 d:記述の確認及び分析定期考査 e:行動の確認記述の確認定期考査小テスト
	小説（二）	「鼻」 「こころ」	○			◎	○	a:近代の代表的な短編・長編小説を読解しようとしている。 小説世界を自己のものの見方や考え方に引きつけて考えようとしている。 d:登場人物の台詞や行動から、人物像や心情の変化を読み取れている。 e:作者の別の作品と読み比べ、共通点や相違点について説明することができる。	a:行動の観察と記述の点検 d、e:記述の確認及び分析定期考査行動の確認定期考査小テスト
3学期	随想・評論（四）	「クマを変えてしまう人間」 「大量生産の眩暈」	◎			○	○	a:随想的な要素を持つ評論の読み方を習得しようとしている。 d:人間と動物との望ましい関係のあり方について考察している。 大量生産に関わる筆者の認識を通して、現代社会と人との関係に対する理解を深めている。 e:具体例が持つ意味を読み取ることができる。 評論に特徴的な語句の意味や用法を正しく理解している。	a:行動の観察と記述の点検 d:記述の確認及び分析定期考査 e:行動の確認記述の確認定期考査小テスト
	小説（三）	「山月記」	○			◎	○	a:わかりにくい言葉・表現を辞書等で調べている。 音読して、格調高い文体を味わうことができる。 d:登場人物の台詞や行動から、感情と心理を読み取ることができる。 主人公の変身にこめられた意味を考え、この作品の主題を理解することができている。 e:作品の歴史的背景や、本文中に用いられている漢語の意味を理解している。 作者についての文学史的知識を身につけている。	a:行動の観察と記述の点検 d、e:記述の確認及び分析定期考査行動の確認定期考査小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※令和３年度以前入学生用

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。